

Rotary



# 白河西ロータリークラブ

SHIRAKAWA WEST ROTARY CLUB

2023～2024年度クラブ目標

創立1986年

『みんなが楽しい ロータリー』



会長 佐藤 幸彦  
幹事 村上 堅二



世界に希望を生み出そう

2023-24年度国際ロータリーテーマ

## 第1781回例会

令和5年11月2日 (12:00～13:30)

### ○ビジター

藤田記念博物館学芸員 佐川庄司様  
(株)パイン 山縣栄寿様

### ○スマイルBOX

- 佐藤幸彦会長 (本日は藤田会員お世話になります。山縣栄寿様ようこそ。)
- 村上堅二幹事 (本日は移動例会、ありがとうございました。楽しい例会でした。)
- 成井正之会員 (前週の交流コンペでパートナーとハンデに恵まれ優勝させていただきました。久しぶりの優勝ですが次回からはブービー狙いでいきます。パートナーの皆様ありがとうございました。)
- 関谷亮一会員 (本日の移動例会、大勢出席くださりましてありがとうございました。)
- 十文字光伸会員 (本日はありがとうございました。山縣先生、今後はお手柔らかにお願いいたします。)
- 永野文雄会員 (関谷委員長、ご苦勞様でした。佐川さん、説明ありがとうございました。)
- 堀田一彦会員 (JC・YEG交流コンペで優勝しましたのでスマイルします。)
- 鶴丸彰紀会員 (本日は移動例会担当の皆様、ご準備ありがとうございました。とても楽しく勉強になりました。ありがとうございます。)
- 富永章会員 (本日は藤田会員お世話になります。)
- 安部和夫会員 (結婚祝ありがとうございました。)
- 吉成真五郎会員 (お誕生日祝いありがとうございました。)
- 金田昇会員 (とりあえず)
- 吉田充会員 (関谷さん移動例会準備ありがとうございました。山縣さんRCにようこそ!)
- 大竹憂子会員 (とりあえず、スマイル)

### ▶第1781回例会出席状況 (R5年11月2日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	53名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	67名
Ⓒ ①の出席者数	23名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓕ ②の出席者数	11名
Ⓖ = Ⓒ + Ⓔ + Ⓕ (メイクアップ補填後の出席会員数)	34名
Ⓗ = Ⓓ - (Ⓑ - Ⓕ)	64
Ⓘ = Ⓖ / Ⓗ × 100 (例会出席率)	53.1%



例会場 藤田記念博物館

▶例会日: 第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場: 白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局: 〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

### ■会長の時間

佐藤幸彦会長



ソングも会長挨拶も割愛があったようです。非常にユニークで楽しい司会、ありがとうございます。本日は皆さん、県議会議員の選挙等々いろいろお忙しい中、ご参加いただきまして誠にありがとうございます。また、本日は藤田会員には大変お世話になりました、奥様にも駐車場の案内とかやっただきまして本当にありがとうございます。今日はお世話になります。また、本日は山縣さんという仮入会の方がいらっしゃっておりますので、後程紹介並びに自己紹介あるかと思っておりますので、是非よろしくお願ひしたいと思います。ロータリーの話になりますけど、明日11月3日「ジロ・デ・シラカワ」が白河駅前で行われますので、是非参加される方、お手伝いちょっとした顔出しだけでも結構ですので、前にも説明しましたがその場で最高速度を出す5秒10秒で終わってしまうんですけども。あとスタンディングという皆さんもチャレンジできますので、是非やっていただければと思ひますので、8時からやっておりますので是非白河駅前、交番の裏にいますのでご参加いただければと思ひます。また2ヶ月後、12月14日「エキシブ」においてクリスマス例会が行われるんですが、先月退会されました仁平喜代治さんを招待したいと思いますので、お別れ会といひますかご苦労さん会、慰労会も兼ねてやりたいと思ひますので、是非よろしくお願ひしたいと思います。簡単ですが、会長挨拶とします。今日はよろしくお願ひします。

### ■幹事報告

村上堅二幹事

- ガバナー事務所：2024年度国際ロータリー年次大会【シンガポール大会】参加旅行募集案内送付のご案内
- 白河市国際交流協会会長 内藤義久：国際文化理解講座及び台湾交流事業報告会の開催について（案内）
- ガバナー 右近八郎、財団委員長 田久昌次郎：補助金管理セミナー開催のお知らせ
- ガバナー 右近八郎、職業奉仕委員会委員長 齋藤純一：第二回阿久津肇「寛容塾」開催について
- 日本事務局財団室：財団NEWS2023年11月号
- ガバナー事務所：ガバナー事務所不在のお知らせ
- ガバナー 右近八郎、RLI委員会委員長 佐藤榮郎：ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）第6期パートⅢ開催のご案内
- ガバナー事務所：ポリオデーフォトコンテストへの応募のお願い
- 福島民友新聞社：国際ロータリー第2530地区大会特集新聞広告ご協賛のお願い
- 右近ガバナー事務所：「なぜ今職業奉仕か？」HPにYouTubeリンクをアップしました

### 米山功労者の表彰



米山功労者第4回マルチプル 安部和夫会員





■委員会報告

○親睦委員会

吉成真五郎委員長

【結婚記念日】

遠藤敦会員、安部和夫会員、寺島由和会員、運天直人会員、増子国安会員、兼子聡会員、山田顕一郎会員、須藤正樹会員

【誕生日】

小山智会員、沼田重一会員、吉成真五郎会員、車田裕介会員



入会予定者のご紹介

○村上堅二幹事



本日、ゲストでいらっしゃっている山縣栄寿様ですね。会社が「株式会社パイン」。不動産管理会社をやっております。西郷村のほうに住んでおりますので、よろしく願いいたします。以前の職業は教員でした。皆さんご存

じの方も結構いるかと思っておりますけども、これから皆さんと一緒にこういった会に参加したいということで、今日はゲストとしていらっしゃっていただきました。よろしく願いいたします。じゃ、ご挨拶のほう一言お願いいたします。

○新入会員予定者

山縣栄寿様



高い席から失礼します。皆さん、こんにちは。この程、入会をご承認いただいたということですのでよろしいのでしょうか。まだですよ。ご承認もいただいてないのに、なんかお弁当もいただいちゃってどうなのかななんて、ドキドキしながらちょっとお弁当いただいたんですけども。今、村上幹事さんからご紹介ありましたように、今は要するにアパート経営してます。父親の事業を継いでます。父親が4年ほど前に亡くなりまして、その後事業を継いだという形です。その前までは中学校の保健体育の先生をやっておりました。30数年くらい勤めて、早期退職ということで。この中にも本当にお世話になった方もいらっしゃいますし、お世話したかなという方もいます。でも、本当に大きく成長なされて素晴らしいと思っております。いずれにしましても、こういう機会に加入しないかと言われたのがやっぱりこのロータリークラブさんの趣旨に賛同した部分もありますし、いろんな企業の方と面識を持って見識を高めたいと思っておりますし、いろいろ繋がりができてお互いにこの地域を盛り上げていければなという考えの趣旨で参加させていただきました。どうぞご承認いただければなと思いますので。住所は、西郷村小田倉36番地ということで、インターチェンジ近くの「赤みそ家」の裏が自宅になっておりますので。インターホンを押していただければ多分、ちょっと出ないんじゃないかなんていう時もあるんですけど、是非近くへお寄りの際はお寄りいただければと思います。もし、承認していただけるのであれば、今後ともよろしく願いいたします。



■本日のプログラム

移動例会

藤田記念博物館

○会長挨拶

皆様、ご苦労様でございます。今日、「藤田記念館」様に見学ということで、またご説明いただける佐川さん、いつもお世話になります。よろしくお祈いします。

○公益財団法人藤田教育振興会

藤田記念博物館学芸員  
佐川庄司様



今日はおいでいただきましてありがとうございます。ただ今ご紹介にあずかりました、こちらの学芸員をやっています佐川と申します。まず最初に、こちらの博物館皆様ご承知だと思うんですが、もともと南湖公園の南湖神社の前にあったんですが、4年程前にですねこちらの蔵が市の歴史的風致形成建造物ということで、こちら改修してこちらに博物館を移転しています。こちらの蔵は天保年間。藤田家、もともと醸造業で天保年間創業です。この蔵って大体200年くらい経っています。柱とか梁をご覧になっていただくと、このように手斧削り。小峰城の三重櫓ね、あれは嘘の。こちらは本物の手斧削りです。こちらの蔵が200年前。向こう、畳の迎賓館的な蔵座敷が明治41年でこちら120年くらい経っています。皆様、食事した所も含めた旧店舗と住居、こちらが大体大正時代くらいで100年程経っています。ということで、文化庁さんで京都に移転する前にこちら確認来まして、今年度中3月くらいまでには国の登録文化財に指定になる予定です。登録文化財になれば、県南ではないんですよね。ですから、こちらが第一号という形になります。そういった歴史的な建造物を使った博物館で、通常博物館とか美

術館、ガラスケースの中にこういう絵画とか入っちゃうんですが、当時見ることができたような生で見ることができる博物館ということをやっています。今回の企画展は6回目になります。松平定信、白河のお殿様であった。それと、それに仕えた江戸で今でいう芸大の学長的な地位にいた谷文晁ですね、定信の御用絵師なんです。その文晁に直接江戸で習った、白河の羅漢山の下にアトリエを構えた羅漢山人という人の3人の展覧会であります。今日は、30分くらい展示品ちょっと説明したいと思いますので、よろしくお祈いします。

～～展示品の説明～～

○お礼の挨拶

佐藤幸彦会長



学芸員の佐川さん、大変ありがとうございました。ぱっと見ただけではわからないけど詳しい説明、本当に丁寧にご説明いただきましてありがとうございます。このような素晴らしい、なんて言うんですかね、展示、遺品、白河にあることを非常に驚きと同時に感心いたします。本当にありがとうございました。また、この企画をしていただきました関谷さんをはじめ歴史文化研究愛好会の皆さん、本当にありがとうございました。最後に藤田会員、お世話になりました。

